

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年7月28日

【発行者名】 インベスコ・ファンズ
(Invesco Funds)

【代表者の役職氏名】 取締役 ベルンハルト・ランゲル
(Director Bernhard Langer)
取締役 ルネ・マーストン
(Director Rene Marston)

【本店の所在の場所】 ルクセンブルグ大公国、ルクセンブルグ L - 2453、ユージーン・ル
パート通り 2 - 4 ベルティゴ・ビルディング - ポラリス
(Vertigo Building - Polaris, 2 - 4, rue Eugène Ruppert, L -
2453 Luxembourg, Grand Duchy of Luxembourg)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 三 浦 健
弁護士 大 西 信 治

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 三 浦 健
弁護士 大 西 信 治

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【電話番号】 03 (6212) 8316

【届出の対象とした募集（売出）外国投資証券に係る外国投資法人の名称】
インベスコ・ファンズ
- インベスコ・バランスト・リスク・アロケーション・ファンド
(Invesco Funds
- Invesco Balanced - Risk Allocation Fund)

【届出の対象とした募集（売出）外国投資証券の形態及び金額】
記名式無額面投資証券
インベスコ・ファンズ
- インベスコ・バランスト・リスク・アロケーション・ファンド
- クラス（米ドルヘッジ）A（acc）米ドル投資証券
上限見込額は2億6,580万米ドル（約363億2,954万円）である。
（注1）米ドルおよびユーロの円貨換算は、別途記載のない限り、便宜上、2022年
6月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1
米ドル=136.68円および1ユーロ=142.67円）による。
（注2）上限見込額は、便宜上、ファンドのクラス（米ドルヘッジ）A（acc）米ド
ル投資証券の2022年6月末日現在の1口当たり純資産価格（26.58米ドル）
に1,000万口を乗じて算出された金額である。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2023年7月7日付でファンドの設立地における英文目論見書が変更され、投資方針等が変更されましたので、これに関する記載を訂正するため、また2023年7月28日の申込みをもって、インベスコ・ファンズ - インベスコ・バランス・リスク・アロケーション・ファンドのクラス（米ドルヘッジ）A（acc）米ドル投資証券の申込みの取扱いを停止するため、2022年8月31日付をもって提出した有価証券届出書（2022年11月30日付有価証券届出書の訂正届出書により訂正済）（以下「原届出書」といいます。）の申込期間に関する記載を訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

なお、下線部は訂正部分を示します。

2【訂正の内容】

第一部 証券情報

第1 外国投資証券（外国新投資口予約権証券及び外国投資法人債券を除く。）

（8）申込期間

<訂正前>

2022年9月1日（木曜日）から2023年8月31日（木曜日）まで

原則として、取引日でかつ日本における販売会社、販売取扱会社（以下に定義する。）および日本の銀行の営業日に申込みの取扱いが行われる。原則として、日本における販売会社の申込受付時間は午後4時（日本時間）までとする。ただし、日本における販売会社の休業日が連続することから（日本のゴールデンウィーク、年末年始等）、下記「（11）払込期日」までに、登録・名義書換事務代行会社への払込みができない場合等、日本における販売会社において申込みを受け付けられない場合がある。

（注1）取引日とは、後記「取引情報の概要」に定めがある場合を除き、および後記「純資産価額の決定の一時的停止」に従い、取締役会がサブ・ファンドについて非取引日として決定した日以外の営業日をいう。

（注2）営業日とは、ルクセンブルグの銀行営業日をいう。ただし、ある年の12月25日および/もしくは26日ならびに/または1月1日が週末に当たる場合、かかる週末の直後に到来する1または2営業日は、営業日とはみなされない。

（注3）申込期間は上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新される。

<訂正後>

2022年9月1日（木曜日）から2023年8月31日（木曜日）まで

（2023年7月31日以降、申込みの取扱いを停止する。）

原則として、取引日でかつ日本における販売会社、販売取扱会社（以下に定義する。）および日本の銀行の営業日に申込みの取扱いが行われる。原則として、日本における販売会社の申込受付時間は午後4時（日本時間）までとする。ただし、日本における販売会社の休業日が連続することから（日本のゴールデンウィーク、年末年始等）、下記「（11）払込期日」までに、登録・名義書換事務代行会社への払込みができない場合等、日本における販売会社において申込みを受け付けられない場合がある。

（注1）取引日とは、後記「取引情報の概要」に定めがある場合を除き、および後記「純資産価額の決定の一時的停止」に従い、取締役会がサブ・ファンドについて非取引日として決定した日以外の営業日をいう。

（注2）営業日とは、ルクセンブルグの銀行営業日をいう。ただし、ある年の12月25日および/もしくは26日ならびに/または1月1日が週末に当たる場合、かかる週末の直後に到来する1または2営業日は、営業日とはみなされない。

（注3）申込期間は上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新される。

第二部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

2 投資方針

（1）投資方針

<訂正前>

インベスコ・バランスト・リスク・アロケーション・ファンド

投資目的および投資方針

（中略）

コモディティに対するエクスポージャーは、特に、上場コモディティ、上場投資証券、上場投資信託および適格コモディティ指数に係るスワップに投資することによって達成される。

ファンドは、短期金融商品、株式関連証券およびその他の投資ユニバースにわたる譲渡性のある証券に投資する場合もある。

（中略）

ベンチマーク

（中略）

ベンチマークの利用：ファンドはアクティブ運用型であり、そのベンチマークは比較目的で利用され、ファンドはその制約を受けない。ベンチマークは、投資ファンドのリスク特性の測定には適しているが、投資戦略を反映してはいないため、合致は最低限度で行われる。

いくつかの投資証券クラスについては、ベンチマークが当該クラスを反映しておらず、別の形のベンチマークが利用されるか、または比較に適したベンチマークが存在しない場合はベンチマークが一切利用されない場合がある。これらの詳細は関連する投資証券クラスのKIIDに記載されている。

（後略）

<訂正後>

インベスコ・バランスト・リスク・アロケーション・ファンド

投資目的および投資方針

（中略）

コモディティに対するエクスポージャーは、特に、上場コモディティ、上場投資証券、上場投資信託および適格コモディティ指数に係るスワップに投資することによって達成される。

ファンドは、「（4）投資制限 一般的制限 .」に記載される分散投資の上限の引上げを利用する予定である。コモディティのグローバルなユニバースは有限であり、このようなコモディティの希少性がファンドにおいて上限の引上げを必要とさせる。

金融デリバティブ商品のカバーを目的とした現金および短期金融商品に対するファンドのエクスポージャーは、純資産価額の100%を上限とする。ファンドは、満期が1年未満のユーロ圏国債の利用を予定している。さらに、ファンドは、程度は低いものの、純資産価額の10%を上限として短期金融商品に投資し、また、信用力の高い金融機関に預金する。

ファンドは、短期金融商品、株式関連証券およびその他の投資ユニバースにわたる譲渡性のある証券に投資する場合もある。

（中略）

ベンチマーク

（中略）

ベンチマークの利用：ファンドはアクティブ運用型であり、そのベンチマークは比較目的で利用され、ファンドはその制約を受けない。ベンチマークは、投資戦略には適しているが、戦略は主にデリバティブを通じて実行されるため、合致は最低限度で行われる。

いくつかの投資証券クラスについては、ベンチマークが当該クラスを反映しておらず、別の形のベンチマークが利用されるか、または比較に適したベンチマークが存在しない場合はベンチマークが一切利用されない場合がある。これらの詳細は関連する投資証券クラスのウェブサイト (<https://www.invesco.com/emea/en/priips.html>) に記載されている。

6 手続等の概要

販売手続等

<訂正前>

（前略）

申込期間

2022年9月1日（木曜日）から2023年8月31日（木曜日）まで

原則として、取引日でかつ日本における販売会社、販売取扱会社および日本の銀行の営業日に申込みの取扱いが行われる。原則として、日本における販売会社の申込受付時間は午後4時（日本時間）までとする。ただし、日本における販売会社の休業日が連続することから（日本のゴールデンウィーク、年末年始等）、登録・名義書換事務代行会社が申込みを受理した日から3営業日以内に、登録・名義書換事務代行会社への払込みができない場合等、日本における販売会社において申込みを受け付けられない場合がある。日本における販売会社または販売取扱会社は、「外国証券取引口座約款」を投資者に交付し、投資者は当該約款に基づく取引口座の設定を申し込む旨を記載した申込書を日本における販売会社または販売取扱会社に提出する。当初申込みの最低当初申込額は1,500米ドルである。

（注）申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新される。

（後略）

<訂正後>

（前略）

申込期間

2022年9月1日（木曜日）から2023年8月31日（木曜日）まで

（2023年7月31日以降、申込みの取扱いを停止する。）

原則として、取引日でかつ日本における販売会社、販売取扱会社および日本の銀行の営業日に申込みの取扱いが行われる。原則として、日本における販売会社の申込受付時間は午後4時（日本時間）までとする。ただし、日本における販売会社の休業日が連続することから（日本のゴールデンウィーク、年末年始等）、登録・名義書換事務代行会社が申込みを受理した日から3営業日以内に、登録・名義書換事務代行会社への払込みができない場合等、日本における販売会社において申込みを受け付けられない場合がある。日本における販売会社または販売取扱会社は、「外国証券取引口座約款」を投資者に交付し、投資者は当該約款に基づく取引口座の設定を申し込む旨を記載した申込書を日本における販売会社または販売取扱会社に提出する。当初申込みの最低当初申込額は1,500米ドルである。

（注）申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新される。

（後略）